

★令和7年度 名寄市放課後子ども教室目標及び実績★

背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）
<p>・自宅において、ゲームやインターネットを見て過ごす現状がある。</p> <p>・放課後を活用し、多様な体験活動を用意することで、意欲的・主体的に学習に向かう態度を育てる。</p>	<p>・放課後子ども教室で、自学自習の時間の中で、自主的に学習する習慣を身に付けさせる。</p> <p>・また、テーマ学習として学習活動に興味をもたせ、より主体的に学ぶ姿勢をもたせる。</p>	<p>・宿題やドリルなどに自主的に取り組むようになった。</p> <p>・切り絵やわらじづくりなど学校では学べないことができた楽しかったという評価をいただいている。</p>	<p>・自ら学ぶ態度の育成。</p> <p>・各施設からの講師を依頼し、様々な体験活動を通して、社会性・自主性・創造性を育む活動機会を設ける。</p>	<p>参加児童数及び児童アンケートの肯定的な意見</p>	16	人	25	16	<p>・開催場所を変えてみたが、参加者数は減少してしまった。また開催時間についても、保護者の迎えが必要な時間帯での開催のため、次年度においては、児童が学校終わりにそのまま放課後子ども教室へ来られるように学校の空き教室で開催することとし、時間帯についても保護者のお迎えがいない時間帯で実践してみることにする。</p> <p>・放課後子ども教室の周知方法においても、学校と連携して実施していく必要がある。</p> <p>・しかしながら、参加した児童からは、学習に対する姿勢（自ら進んで行く）の変わったことや、学校では学べないこと（切り絵やモルック、天文観測など）が学べて楽しかったという声があった。参加児童の保護者からは、「自主的に学習に取り組むようになった」「集中して学習に取り組むようになった」という肯定的な意見が多くみられた。</p>